**ヤクルト選抜少年野球大会出場にあたっての**

**「新型コロナウイルス感染予防・感染拡大防止」に対する注意事項**

1. 健康管理について
2. 試合当日の朝、健康状態の確認と検温の実施をすること
3. 試合当日、３７。５℃を越える発熱や咳など、風邪のような症状が見られ、体調が優れない場合は、出場・参加を控えること

同居者に上記症状等ある場合も同様

1. 各チームは、ヤクルト選抜少年野球大会出場チーム・参加者名簿について、必要事項記入の上、必ず各会場本部に提出すること（試合のある日毎）
2. 提出名簿については、大会終了後2週間保管し、事がなければ責任をもって処分する
3. 感染予防・感染拡大防止について
4. 感染予防として、手洗い・うがい・消毒をこまめに行うこと
5. プレー中以外はマスクを着用すること　ただし、熱中症には十分気を付けること
6. ウォータージャグの使用は禁止する　飲み物は個別にし、飲みまわしをしないこと
7. タオルの共用はしないこと
8. 試合前、試合中の対応について
9. 各試合会場への集合は密を避けるため、試合開始予定時刻30分前までに集合すること
10. ベンチ入りは、前の試合のチームが完全に退出してから入ること
11. 試合開始及び終了の挨拶は、ホームベース前での整列は行わず、選手は両チームベンチ前（1塁線、3塁線のラインに沿って整列）、審判員はホームベース前で相互の礼を行い試合を始める。試合終了時も同様。
12. ベンチ内では、選手・監督・コーチ・スコアラーなど全員、マスクを着用すること　ただし、熱中症には十分気を付けること
13. 大きな声での指示・応援は避けること
14. ハイタッチや握手は控えること
15. 審判員もマスクを着用すること　イニングの合間にこまめに水分補修を補給するなどして、熱中症の予防には十分注意すること
16. 守備側・攻撃側の作戦タイム・選手の交代等の場合は十分距離を置いて話すこと
17. マウンド上で集まるときは、少し間隔をとりグラブを口にあてること
18. 試合終了後、使用したチームがベンチのアルコール消毒を行い、その後速やかに退出すること
19. その他
20. 大会前、出場チームにおいてチーム関係者から新型コロナウイルス感染者（陽性者）が発生した場合は、速やかに大会事務局へ報告すること
21. 大会開催期間中に、選手・指導者・保護者ならびに大会関係者から新型コロナウイルス感染者（陽性者）が発生した場合、大会役員で協議し、大会を中止する場合もある
22. 試合会場となる自治体ならびに教育委員会、関係機関などから指導・対応が出された場合、大会役員で協議し、大会を中止する場合もある
23. 上記以外でも環境が著しく悪化した場合は、大会役員で協議し、大会を中止する場合もある
24. チーム内で複数の感染者（陽性者）が確認され、出場ができなくなった場合、参加費の返却はしない

その場合、所属連盟からの推薦で代替チームが参加することも可能とする

代替チームが出場する場合は、試合当日に登録名簿を本部に2部提出すること